

教育課程部会だより

発行:教育課程部会事務局 (江別市立いずみ野小学校)



部長挨拶 「今年度の取り組みについて」

石教研教育課程部会
部長 安富 春慈

いつも石教研教育課程部会研究協議会へのご協力ありがとうございます。今年度は変則的な運営に関わらず部会員の皆様の協力のもと、行えることを感謝申し上げます。

さて、新学習指導要領のもと新しい教科書での授業が小学校では本年度から全面实施、中学校でも来年度の実施が見込まれています。各学校におかれましては、新しい取り組みや評価において計画から実施へと邁進されているところかと思えます。本部会ではコロナ禍の影響を受けて3年次研究の2年次目として研究主題を「新しい時代に必要となる資質・能力を育成する『社会に開かれた教育課程』はどうあるべきか」と設定しました。全員で創り上げる“協働”研究で、実り多き協議会にするという、石教研の理念に則り中身の濃いレポート交流を展開していただければと思っています。

今回は、各学校の実践レポートをディスクにまとめることで時間を気にせずに細部までご覧いただけるようにしています。部会員の皆様が感じられている日頃の疑問や不安に対して、レポートの内容が日々の実践における一助となるものと考えています。

まだまだ予断の許さない状況下ではありますが、皆様のレポートは部会員相互に影響を与えるだけでなく、各学校の研鑽に利用されるものと認識しております。総合的な学習を含めた教育課程の充実にかされるように、役員一同誠意をこめて運営していきたいと考えております。次年度のまとめに向けて、研究の継続が行われるようご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

研究主題・研究内容

研究
主題

新しい時代に必要な資質・能力を育成する
「社会に開かれた教育課程」はどうあるべきか

1. 学校教育の好循環を生み出す
「カリキュラム・マネジメント」の実現

構造的・弾力的な教育課程の編成
※外国語活動・特別な教科道徳を含む

調査・データに基づいたPDCAサイクルによる改善
※学力向上策・指導方法の工夫改善を含む

外部資源の活用、外部機関との連携
※地域連携・小中連携・CSほかを含む

2. 自ら課題を発見し解決する資質や能力を育
成する「総合的な学習の時間」のあり方

探究的な見方・考え方、主体的・対話的な学び

発達段階に応じた縦のつながりと
各教科等との横のつながり
(特色ある教育の推進)

レポート締切迫っています

9月30日(水)

① 研究内容に関わるレポート

先日の部会だよりで連絡いたしましたように、今年度はレポート集(CD)をつくり会員皆様に配布いたします。レポートについては各校や学級学年の実践記録を個人または複数名(連名可)で作成下さい。

② 提出締切

レポート集(DVD)配布の関係で、提出締切を9月30日(木)に変更します。

③ 提出先

hiroshi-kawano@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp

(いずみ野小 川野 博まで)

④ 添付ファイル形式

ファイルはPDFに変換して添付されますよう、ご協力お願いいたします。

⑤ 添付方法

下記の例のように添付していただくと、集約する上で助かります。ご協力お願いいたします。

例:研究1 構造的弾力的な教育課程の編成(江別市立いずみ野小学校 川野博)

研究1・2

タイトル

学校名

氏名

⑥ 配布日

レポート集(DVD)配布については10月16日(金)を予定しております。